

## 気仙沼市震災復興計画の実施状況（令和 2 年度下半期）について

### 1 趣旨

気仙沼市震災復興計画の実施段階において、事業の内容や進捗状況などを定期的に把握するとともに、課題を明らかにし、次の事業展開に生かす「計画策定→実施→評価→取組充実のサイクル」の考え方が重要であることから、庁内事業担当部・課レベルにおいて、実施状況のまとめと自己評価を行いました。

なお、気仙沼市震災復興計画は令和 2 年度末をもって計画期間を終了し、第 2 次気仙沼市総合計画に統合することから、残された復興事業の実施状況については、市決算報告等により公表するものとします。

### 2 内容

調査の対象：復興計画に掲載した 194 の重点事業

調査の内容：事業ごとの令和 2 年度下半期（令和 2 年 10 月から令和 3 年 3 月まで）における実施状況及び進捗自己評価

調査の方法：「進行管理シート」により、各事業担当部・課で記載

### 3 評価の区分及び単純集計

評価の区分：「復興の内容（質・量）」、「復興の速度」の 2 つの観点から実施状況の評価し、「総合評価」を記載しました。

※事業コード 53，および 128 については、複数の部署が主管課となり評価も異なるため、二重計上している（2 事業分追加）。

#### 【評価の区分及び単純集計】

\*（ ）内は令和 2 年度上半期分

ア 復興の内容（質・量）

		S 計画を上回る	A 計画の想定通り	B 計画を下回る	F 完了
全 体		4（4）	106（112）	31（31）	55 <sup>*1</sup> （49）
内 訳	ハード	0（0）	44（48）	19（19）	37 <sup>*1</sup> （33）
	ソフト	4（4）	62（64）	12（12）	18 <sup>*1</sup> （16）

<sup>\*1</sup> 令和 2 年度下半期に完了した事業を含まない。

イ 復興の速度

		S計画より早く 進んでいる	A計画通りに進ん でいる	B計画より遅れ ている	F完了
全 体		1 (1)	95 (100)	45 (46)	55 <sup>**2</sup> (49)
内 訳	ハード	0 (0)	32 (35)	31 (32)	37 <sup>**2</sup> (33)
	ソフト	1 (1)	63 (65)	14 (14)	18 <sup>**2</sup> (16)

<sup>\*\*2</sup> 令和2年度下半期に完了した事業を含まない。

ウ 総合評価

		S計画を上回 る	A計画通り	B課題がある が前進	C問題あり	F完了
全 体		3 (3)	70 (76)	55 (61)	1 (1)	67 <sup>**3</sup> (55)
内 訳	ハード	0 (0)	20 (24)	34 (39)	0 (0)	46 <sup>**3</sup> (37)
	ソフト	3 (3)	50 (52)	21 (22)	1 (1)	21 <sup>**3</sup> (18)

<sup>\*\*3</sup> 令和2年度下半期に完了した事業を含む。

気仙沼市震災復興計画の実施状況（令和2年度下半期）における概要

<記号の説明>

●一般的なコメント ○今期完了した事業 △上方修正した事業 ▼下方修正した事業

全体概要

● 総合評価における状況

全般的には、課題はあるにしても事業完了に向け前進がみられる。

	計画を上回る S	計画通り A	課題があるが前進 B	問題あり C	完了 F
R2上半期	3事業 (1.5%)	76事業 (38.8%)	61事業 (31.1%)	1事業 (0.5%)	55事業 (28.1%)
R2下半期	3事業 (1.5%)	70事業 (35.7%)	55事業 (28.1%)	1事業 (0.5%)	67事業 (34.2%)
増 減	±0事業	-6事業	-6事業	±0事業	+12事業

※事業コード53, および128については、複数の部署が主管課となり評価も異なるため、二重計上している（2事業分追加）。

### 第1節 市土基盤の整備

○ 「6 三陸縦貫自動車道整備」については、令和3年3月6日に「気仙沼道路」の最終区間（気仙沼港IC～唐桑半島IC）が開通し、市域の三陸沿岸道路の整備が完了したことから完了とした。

（総合 R2上：A計画通り→R2下：F完了）

○ 「7 気仙沼大島架橋整備」については、令和3年3月30日に最終区間（磯草～浦の浜）が開通し、整備目標を達成したことから完了とした。

（総合 R2上：B課題あるが前進→R2下：F完了）

### 第3節 産業再生と雇用創出

○ 「75 水産加工施設等復旧支援（水産加工施設復旧支援）」については、最終公募において交付決定をした事業実施者1者の事業が完了したことから完了とした。

（総合 R2上：B課題あるが前進→R2下：F完了）

○ 「78 新規水産加工団地造成」については、「赤岩港水産加工団地」の整備が完了し、全ての区画について事業者が決定したことから完了とした。

（総合 R2上：B課題あるが前進→R2下：F完了）

○ 「86 漁港拠点整備」については、国や県からの支援の終了に伴い、市の嵩上げ補助（5%）は令和2年度で終了したことから完了とした。

（総合 R2上：A計画通り→R2下：F完了）

○ 「88 共同利用漁船等復旧支援対策」については、国や県からの支援が終了したことから完了とした。

（総合 R2上：A計画通り→R2下：F完了）

○ 「130 工業団地の造成」については、「赤岩港水産加工団地」の整備が完了し、全ての区画について事業者が決定したことから完了とした。

（総合 R2上：B課題あるが前進→R2下：F完了）

○ 「138 技能講習受講料助成」については、第1期復興・創生期間の終了に伴い事業を終了したことから完了とした。

（総合 R2上：A計画通り→R2下：F完了）

○ 「140 実業高校・高等技術専門校存続」については、令和9年度をもって気仙沼高等技術専門校が廃止されることが決まったことから完了とした。

（総合 R2上：B課題あるが前進→R2下：F完了）

#### 第5節 保健・医療・福祉・介護の充実

○ 「160 災害拠点病院（市立病院）整備」については、旧施設解体工事は新庁舎整備の中で実施することから完了とした。

（総合 R2上：A計画通り→R2下：F完了）

○ 「166 被災者の健康づくり支援」については、災害公営住宅や防災集団移転団地等への転居者の健康状態を把握し、継続支援が必要な方については、関係機関等と情報共有し引き継ぎを終了したことから完了とした。

（総合 R2上：A計画通り→R2下：F完了）

#### 第7節 地域コミュニティの充実と市民等との協働の推進

○ 「179 情報通信基盤復旧・復興」については、気仙沼地域の未復旧地区である浪板一忍沢、浪板二区及び大浦の各防集団地等において災害復旧工事を実施し、令和3年3月24日に復旧工事が完了したことから完了とした。

（総合 R2上：B課題あるが前進→R2下：F完了）

計画の柱	取組の方向	重点事業		分類	復興の内容(質・量) 自己評価		復興の速度 自己評価		R2下半期総合評価 自己評価		前回との比較	
		No.	事業名									
第1節 市土基盤の整備	①市の土地利用方針の策定	1	市の土地利用方針の策定	H	2 A	想定通り	2 A	計画通り	2 A	計画通り	→	
	②地盤沈下による冠水地域の復興	2	被災市街地復興土地区画整理	H	3 B	計画を下回る	3 B	遅れている	3 B	課題あるが前進	→	
		3	道路災害復旧・改良復旧等	H	3 B	計画を下回る	3 B	遅れている	3 B	課題あるが前進	→	
		4	土地の嵩上げ	H	3 B	計画を下回る	3 B	遅れている	3 B	課題あるが前進	→	
		5	地籍調査	S	2 A	想定通り	2 A	計画通り	2 A	計画通り	→	
		6	三陸縦貫自動車道整備	H	2 A	想定通り	2 A	計画通り	6 F	完了	完了	
	③交通網の整備	7	気仙沼大島架橋整備	H	3 B	計画を下回る	3 B	遅れている	6 F	完了	完了	
		8	主要地方道気仙沼唐桑線（唐桑最短道）整備	H	2 A	想定通り	2 A	計画通り	2 A	計画通り	→	
		9	国道346号津谷道路（本吉バイパス）整備	H					6 F	完了	完了	
		10	道路整備	H	2 A	想定通り	3 B	遅れている	3 B	課題あるが前進	→	
		11	道路災害復旧・改良復旧等	H	3 B	計画を下回る	3 B	遅れている	3 B	課題あるが前進	→	
		12	都市計画道路整備	H	2 A	想定通り	3 B	遅れている	3 B	課題あるが前進	→	
		13	JR線の復興	S	3 B	計画を下回る	3 B	遅れている	3 B	課題あるが前進	→	
		14	路線バスの運行	S	2 A	想定通り	2 A	計画通り	2 A	計画通り	→	
	④海岸・河川施設の整備	15	大島航路の運航	S					6 F	完了	完了	
		16	海岸保全施設災害復旧・海岸堤防設置	H	3 B	計画を下回る	3 B	遅れている	3 B	課題あるが前進	→	
	⑤安全な居住環境の整備	17	河川災害復旧・河川堤防嵩上げ	H	3 B	計画を下回る	3 B	遅れている	3 B	課題あるが前進	→	
		18	防災集団移転	H	2 A	想定通り	2 A	計画通り	2 A	計画通り	→	
		19	移転住宅団地整備	H					6 F	完了	完了	
		20	災害公営住宅整備	H					6 F	完了	完了	
		21	木造住宅耐震化促進	S	2 A	想定通り	2 A	計画通り	3 B	課題あるが前進	→	
	⑥下水道の整備	22	公共下水道施設災害復旧	H	2 A	想定通り	2 A	計画通り	3 B	課題あるが前進	→	
		23	特定環境保全公共下水道施設災害復旧	H					6 F	完了	完了	
		24	漁業集落排水施設災害復旧	H					6 F	完了	完了	
		25	農業集落排水施設災害復旧	H					6 F	完了	完了	
		26	都市下水路施設災害復旧	H					6 F	完了	完了	
	⑦水道・ガスの整備	27	上水道施設の災害復旧	H	2 A	想定通り	2 A	計画通り	3 B	課題あるが前進	→	
		28	上水道施設の災害復興	H	2 A	想定通り	2 A	計画通り	3 B	課題あるが前進	→	
		29	ガス事業のあり方検討	S	2 A	想定通り	2 A	計画通り	3 B	課題あるが前進	→	
第2節 防災体制の整備	①地域防災計画の見直し	30	気仙沼市地域防災計画の見直し	S					6 F	完了	完了	
	②津波対策の推進と防災体制の整備	31	防災行政無線施設・設備災害復旧	H						6 F	完了	完了
		32	災害情報の把握伝達システムの整備	S						6 F	完了	完了
		33	潮位津波観測等災害復旧	S						6 F	完了	完了
		34	災害時の広報体制	S	1 S	計画を上回る	2 A	計画通り	1 S	計画を上回る	→	
		35	緊急時の携帯電話の通話環境の改善	S						6 F	完了	完了
		36	災害用備蓄倉庫・物資整備	H	2 A	想定通り	2 A	計画通り	2 A	計画通り	→	
		37	道路整備	H	2 A	想定通り	3 B	遅れている	3 B	課題あるが前進	→	
		38	命を守ることを第一とした津波避難施設等の整備	S	2 A	想定通り	2 A	計画通り	2 A	計画通り	→	
		39	指定避難場所（避難ビル含む）の見直し	S	2 A	想定通り	2 A	計画通り	2 A	計画通り	→	
		40	緊急時に備えた井戸水や小川の活用等	S	2 A	想定通り	3 B	遅れている	3 B	課題あるが前進	→	
		41	庁舎の自家発電設備整備等停電時対策	H						6 F	完了	完了
		42	サーバのクラウドコンピューティング化の検討	H	2 A	想定通り	2 A	計画通り	3 B	課題あるが前進	→	
		43	防犯施設整備	H	2 A	想定通り	3 B	遅れている	3 B	課題あるが前進	→	
		44	災害時要援護者対策の推進（防災のバリアフリー、高齢者・子ども・障害者の安全対策）	S	2 A	想定通り	2 A	計画通り	3 B	課題あるが前進	→	
		45	自動車による避難及び夜間における避難のあり方検討	S	2 A	想定通り	2 A	計画通り	2 A	計画通り	→	
		46	災害に強い交通安全施設整備	H	2 A	想定通り	2 A	計画通り	2 A	計画通り	→	
		47	最大レベルの津波に対応した防災活動のあり方の検討	S	2 A	想定通り	2 A	計画通り	2 A	計画通り	→	
	③消防体制の整備	48	消防署等防災拠点施設整備	H						6 F	完了	完了
		49	消防団施設等の復旧・整備	H	3 B	計画を下回る	3 B	遅れている	3 B	課題あるが前進	→	
		50	防災研修の充実	S	2 A	想定通り	2 A	計画通り	2 A	計画通り	→	
		51	市民活動団体への支援	S	2 A	想定通り	2 A	計画通り	2 A	計画通り	→	
		52	水門、陸閘等の閉扉の検討	S						6 F	完了	完了
	④防災学習の充実	53-1	鎮魂の森及び震災復興・防災祈念公園整備（都市計画課分）	H	2 A	想定通り	3 B	遅れている	3 B	課題あるが前進	→	
		53-2	鎮魂の森及び震災復興・防災祈念公園整備（総務課分）	H	2 A	想定通り	3 B	遅れている	3 B	課題あるが前進	→	
		54	津波フィールドミュージアムの整備	S						6 F	完了	完了
		55	防災学習の拠点づくり（防災学習のメッカづくり）	S	2 A	想定通り	2 A	計画通り	2 A	計画通り	→	
		56	防災教育の充実	S	2 A	想定通り	2 A	計画通り	2 A	計画通り	→	
		57	防災講座等の実施	S	2 A	想定通り	2 A	計画通り	2 A	計画通り	→	
58	防災アイデアコンクールの開催	S	2 A	想定通り	2 A	計画通り	2 A	計画通り	→			



計画の柱	取組の方向	重点事業		分類	復興の内容(質・量) 自己評価		復興の速度 自己評価		R2下半期総合評価 自己評価		前回との比較				
		No.	事業名												
第3節 産業再生と雇用創出	①持続可能な農林業の再生	59	農地・農業用施設災害復旧等	S	3	B	計画を下回る	3	B	遅れている	3	B	課題あるが前進	→	
		60	林道施設災害復旧	H							6	F	完了	完了	
		61	東日本大震災農業生産対策交付金	H							6	F	完了	完了	
		62	被災農家経営再開支援	H							6	F	完了	完了	
		63	災害廃棄物一次仮置き場用地の借上げ農地復旧	H							6	F	完了	完了	
		64	災害廃棄物二次仮置き場用地の借上げ予定農地復旧	H							6	F	完了	完了	
		65	園芸特産重点強化整備	H	2	A	想定通り	2	A	計画通り	3	B	課題あるが前進	→	
		66	畜産経営推進	S	3	B	計画を下回る	3	B	遅れている	3	B	課題あるが前進	→	
		67	6次産業化推進整備	S	3	B	計画を下回る	3	B	遅れている	3	B	課題あるが前進	→	
	68	生産組織育成	H							6	F	完了	完了		
	69	森林環境整備推進	H							6	F	完了	完了		
	②日本一活気溢れる水産都市の実現	70	気仙沼市魚市場整備	H							6	F	完了	完了	
		71	トラックターミナル整備	H							6	F	完了	完了	
		72	漁船漁業構造改革総合対策	S							6	F	完了	完了	
		73	漁船誘致促進	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→	
		74	気仙沼市水産業振興特区	S	2	A	想定通り	3	B	遅れている	3	B	課題あるが前進	→	
		75	水産加工施設等復旧支援(水産加工施設復旧支援)	H	2	A	想定通り	2	A	計画通り	6	F	完了	完了	
		76	水産加工施設等復旧支援(製氷冷凍施設等復旧支援)	H							6	F	完了	完了	
		77	水産加工場等区画整理	H	2	A	想定通り	2	A	計画通り	3	B	課題あるが前進	→	
		78	新規水産加工団地造成	H	2	A	想定通り	3	B	遅れている	6	F	完了	完了	
		79	東北漁業早期再開支援(岡本プロジェクト)	S							6	F	完了	完了	
		80	気仙沼地域HACCP工場認定・ブランド商品認証	S	3	B	計画を下回る	3	B	遅れている	3	B	課題あるが前進	→	
		81	気仙沼漁港のナンバリング	H	3	B	計画を下回る	3	B	遅れている	3	B	課題あるが前進	→	
		82	船舶用陸電施設の整備	H							6	F	完了	完了	
		83	みやぎの漁場再生	H	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→	
		84	漁場生産力回復支援(海浜清掃)	S							6	F	完了	完了	
		85	漁港施設の復旧(第1種漁港施設等災害復旧)	H	3	B	計画を下回る	3	B	遅れている	3	B	課題あるが前進	→	
		86	漁港拠点整備	H	2	A	想定通り	2	A	計画通り	6	F	完了	完了	
		87	漁港施設の復旧(県営漁港施設等災害復旧)	H	3	B	計画を下回る	3	B	遅れている	3	B	課題あるが前進	→	
		88	共同利用漁船等復旧支援対策	H	2	A	想定通り	2	A	計画通り	6	F	完了	完了	
		89	養殖施設災害復旧	H							6	F	完了	完了	
		90	養殖漁業総合対策	S							6	F	完了	完了	
		91	水産加工施設等復旧支援(沿岸漁業施設等復旧)	H							6	F	完了	完了	
		92	さけ・ます生産地震災害復旧支援	H							6	F	完了	完了	
		93	種苗生産施設整備	H							6	F	完了	完了	
		94	水産研究機関等再整備・誘致	H	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→	
		95	水産物高付加価値化推進	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→	
		③まちづくりを牽引する商工業の推進	96	仮設施設の整備及び貸与	H							6	F	完了	完了
			97	中小企業振興資金・小企業小口資金融資あつせん	S	1	S	計画を上回る	1	S	早く進んでいる	1	S	計画を上回る	→
			98	商店街復旧・復興支援	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→
			99	新しい商店街づくり支援	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→
			100	事業所支援隊の派遣とプロフェッショナル人材の育成	S	3	B	計画を下回る	3	B	遅れている	3	B	課題あるが前進	→
			101	食品・自動車・高度電子機械等産業の集積	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	3	B	課題あるが前進	→
			102	造船所集約及び機能高度化支援	H							6	F	完了	完了
			103	石油備蓄施設復旧支援	H							6	F	完了	完了
			104	被災製造事業者再開支援	H	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→
			105	気仙沼ブランドの維持・構築に向けた組織整備及び気仙沼ブランドの推進	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	3	B	課題あるが前進	→
	106		「道の駅」の復旧・整備	H	3	B	計画を下回る	3	B	遅れている	3	B	課題あるが前進	→	
	107		大島の交通・集客拠点(仮称)「気仙沼大島・ウエルカム・ターミナル」の整備	H	2	A	想定通り	3	B	遅れている	3	B	課題あるが前進	→	
	108		物産振興関連団体の再編及び体制強化	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→	
	④地域資源の魅力を生かした観光の展開	109	観光戦略会議の設置と関連団体の組織強化支援	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→	
		110	自然公園園地等の整備	H	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→	
		111	宿泊施設整備支援	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→	
		112	観光看板等の再整備	H	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→	
		113	コンベンション機能の整備	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→	
		114	観光施設等の整備	H	3	B	計画を下回る	3	B	遅れている	3	B	課題あるが前進	→	
		115	「道の駅」の復旧・整備	H	3	B	計画を下回る	3	B	遅れている	3	B	課題あるが前進	→	
		116	被災海水浴場の砂浜復元	H	3	B	計画を下回る	3	B	遅れている	3	B	課題あるが前進	→	
		117	震災の教訓を活かした地域再生観光	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→	
		118	食のまち観光物産推進	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→	
		119	産業観光の推進	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→	
		120	平泉世界遺産連携等広域観光推進	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→	
		121	外国人観光客誘致促進	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→	
		122	観光イベント支援	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→	
		123	誘客宣伝支援	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→	
		124	ホヤぼーやプロジェクト	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→	
		125	ネーミングライツの活用	S	3	B	計画を下回る	3	B	遅れている	4	C	問題あり	→	
		126	観光関連学科の誘致	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→	
		127	JR新駅の周辺整備	H	3	B	計画を下回る	3	B	遅れている	3	B	課題あるが前進	→	
		128-1	鎮魂の森及び震災復興・防災記念公園整備(都市計画課分)	H	2	A	想定通り	3	B	遅れている	3	B	課題あるが前進	→	
		128-2	鎮魂の森及び震災復興・防災記念公園整備(総務課分)	H	2	A	想定通り	3	B	遅れている	3	B	課題あるが前進	→	
	129	三陸復興国立公園の整備	H	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→		

計画の柱	取組の方向	重点事業		分類	復興の内容(質・量) 自己評価		復興の速度 自己評価		R2下半期総合評価 自己評価		前回との比較			
		No.	事業名											
第3節 産業再生と 雇用創出	⑤新たな産業の誘致と創出	130	工業団地の造成	H	2	A	想定通り	3	B	遅れている	6	F	完了	完了
		131	企業誘致推進	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	3	B	課題あるが前進	→
		132	食品・自動車・高度電子機械等産業の集積	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	3	B	課題あるが前進	→
		133	コミュニティビジネス等支援	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→
		134	気仙沼ブランドの維持・構築に向けた組織整備及び気仙沼ブランドの推進	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	3	B	課題あるが前進	→
		135	「道の駅」の復旧・整備	H	3	B	計画を下回る	3	B	遅れている	3	B	課題あるが前進	→
		136	大島の交通・集客拠点(仮称)「気仙沼大島・ウエルカム・ターミナル」の整備	H	2	A	想定通り	3	B	遅れている	3	B	課題あるが前進	→
	⑥雇用創出と人材育成	137	緊急雇用創出・ふるさと雇用再生特別基金	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→
		138	技能講習受講料助成	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	6	F	完了	完了
		139	次代を担う地域産業の人材育成支援	S	1	S	計画を上回る	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→
140		実業高校・高等技術専門学校存続	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	6	F	完了	完了	
第4節 都市(スマートシティ)の 自然環境の復元・保全と 環境未来の実現	①災害による廃棄物の迅速処理	141	災害等廃棄物処理	H						6	F	完了	完了	
		142	漁港瓦礫等撤去	H	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→
		143	漁場生産力回復支援(海浜清掃)	S							6	F	完了	完了
	②自然環境・景観の復元と保全	144	森林育成	H	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→
		145	温暖化防止間伐推進	H	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→
		146	環境林型県有林造成	H	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→
		147	十八鳴浜・九九鳴き浜の維持・保全	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→
		148	浄化槽設置補助	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→
		149	農地・農業用施設災害復旧等	S	3	B	計画を下回る	3	B	遅れている	3	B	課題あるが前進	→
	③再生可能エネルギーの導入と環境未来都市(スマートシティ)の実現	150	公共施設CO2排出削減対策	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→
		151	新エネルギー設備導入支援	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→
		152	太陽光発電導入促進	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→
		153	集団移転地エコタウン化	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→
		154	省エネルギー・コスト削減実践支援	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→
		155	エコタウン・環境未来都市(スマートシティ)構想策定	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→
		156	船舶用陸電施設の整備	H							6	F	完了	完了
第5節 福祉・保健・介護の充実・医療の充実	①被災福祉施設の復旧と体制整備	157	被災高齢者福祉施設等の復旧・整備	H						6	F	完了	完了	
		158	被災障害福祉施設等の復旧・整備	H						6	F	完了	完了	
		159	被災保育所等の再建	H						6	F	完了	完了	
	②地域医療の再生と体制整備	160	災害拠点病院(市立病院)整備	H	2	A	想定通り	2	A	計画通り	6	F	完了	完了
		161	市立本吉病院の再生	H						6	F	完了	完了	
	③保健・医療・福祉・介護の連携強化	162	保健・医療・福祉・介護のネットワークづくり	S						6	F	完了	完了	
		163	地域の連携・協力体制の充実	S						6	F	完了	完了	
	④被災者の生活支援	164	被災地における介護保険対策	S						6	F	完了	完了	
		165	被災者の総合相談	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→
		166	被災者の健康づくり支援	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	6	F	完了	完了
		167	被災した子育て世代の負担軽減と保育サービス等の充実	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→
第6節 もを育む環境の整備	①学校・社会教育施設の復旧と整備	168	学校施設等の復旧・再建	H	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→
		169	社会教育施設の復旧・再建	H	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→
		170	社会体育施設の整備	H	3	B	計画を下回る	3	B	遅れている	3	B	課題あるが前進	→
	②学校教育環境の整備	171	就学・学習支援の充実	S	3	B	計画を下回る	3	B	遅れている	3	B	課題あるが前進	→
		172	防災教育の充実	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→
		173	学校の適正配置	S	3	B	計画を下回る	3	B	遅れている	3	B	課題あるが前進	→
	③文化財の復元と文化施設の復旧	174	被災文化財の修理・修復	H	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→
175		文化施設の復旧	H	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→	
		176	大学・研究機関等との連携と誘致	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→
第7節 地域コミュニティの充実と 市民等との協働の推進	①コミュニティ基盤の整備	177	学校、地域、家庭でのコミュニティを支える人材育成	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→
		178	コミュニティ施設の復旧・整備	H						6	F	完了	完了	
		179	情報通信基盤復旧・復興	H	2	A	想定通り	2	A	計画通り	6	F	完了	完了
		180	災害情報の把握伝達システムの整備	S						6	F	完了	完了	
	②新しいコミュニティの形成支援	181	仮設住宅での自治組織の設立・運営支援	S						6	F	完了	完了	
		182	生涯スポーツの推進	H	3	B	計画を下回る	3	B	遅れている	3	B	課題あるが前進	→
		183	防災集団移転	H	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→
		184	移転住宅団地整備	H						6	F	完了	完了	
		185	災害公営住宅整備	H						6	F	完了	完了	
		186	減災のためのコミュニティづくり・自治組織同士のコミュニティづくり	S	3	B	計画を下回る	3	B	遅れている	3	B	課題あるが前進	→
	③市民等との協働の推進	187	市民(自治組織)・NPO・企業等とのネットワークづくり	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→
		188	市民活動団体への支援	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→
		189	情報の共有体制づくり	S	1	S	計画を上回る	2	A	計画通り	1	S	計画を上回る	→
		190	支援団体情報データベース作成	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→
191		広域的な交流・在住外国人の支援体制の整備	S	3	B	計画を下回る	3	B	遅れている	3	B	課題あるが前進	→	
192		社会イノベーター公志園決勝大会運営	S						6	F	完了	完了		
193		まちづくりの担い手育成	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→	
194		まちづくり会社の設立と運営	S	2	A	想定通り	2	A	計画通り	2	A	計画通り	→	